

広報もとぶ



本部高校 卒業式



本部中学校 卒業式



上本部学園中等部 卒業式



伊豆味中学校 卒業式

本部高校
各中学校で卒業式が行われ
それぞれの夢に向かって
旅立ちました

INDEX

- 令和8年度 施政方針 2～8
- 情報広場 9～15
- 本部町人間力向上推進委員会児童生徒表彰式 16

**本部町
地域公共交通計画(案)の
パブリックコメントを
募集しています!**

募集期間：令和8年3月末～4月末
詳しくは町ホームページをご確認ください。





令和8年度 施政方針



はじめに

令和8年度第2回本部町議会定例会の開会にあたり、町政運営の基本的な考え方と主要施策について、その概要を申し述べ、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

町政運営の基本的な考え方

まず、町政運営の基本的な考え方について申し上げます。

令和8年度は戦後80年並

びに、沖縄国際海洋博覧会開催後50年の時間の流れを節目として、次なる時代を築いていく重要な年であり、本町がこれまで積み重ねてきた歩みを確かな土台として、将来に向けた新たな一歩を踏み出す重要な年度であります。

今、我が本部町は本県をリードする観光立町を確立する一方で、少子高齢化による人口構造の変化や物価高騰、労働力不足など、町民の暮らしや地域経済に影響を及ぼす課題が、より現実的なものとなってきました。

多くの課題もありますが、希望と可能性に満ちあふれた本町がこれからも持続的に発展していくためには、地

域の特性や町民の暮らしにしっかりと目を向け、「第5次本部町総合計画」を基軸としながら、将来を見据えた着実な町づくりの展開を積み重ねていくことが極めて重要であります。

生活道路や港湾、文化・教育施設などをはじめとする生活基盤整備が着実に進みつつあり、現在では、本県の観光産業をしっかりとリードし、多くの観光客を迎え入れる町へと成長しております。

一方で、近年本町では、生活道路や公共施設の老朽化に伴う維持管理、集落地域活動の担い手不足など、町政運営において新たな対応が求められる局面が増えて

きております。

このことは我が国の全国的な課題でもあることから、国や県の施策動向を注視しつつも、本町の実情を踏まえ、今何ができるのかを主体的に考え、素早い行動を展開することが重要であります。今我々は戦後80年という節目を経て、地域の歴史や先人の経験並びに本町の持つ豊かな自然・伝統文化の継承や、郷土への理解と誇りを育む取組を通じて、「未来を担う世代につながるまちづくり」を進めていく必要があります。



私はこれまで、「日本一心豊かな我がまちづくり」を町政運営の根幹に据え、本町の特性を生かした施策の推進に努めてまいりました。令和8年度におきましても、この考え方を町政の基軸とし、町民生活の安定と地域の持続的発展を見据えながら、町政運営を進めてまいります。

ムトゥブンチュの誇りを大事にし、世代を超えて融和を重ね、このまちに住む人々が「共に支え合う・助け合う」ことのできる心豊かな本部町の実現に向け、着実に歩みを進めてまいります。

令和8年度当初予算の概要

次に令和8年度の当初予算の概要について申し上げます。

我が国の経済状況は、全体としては賃上げと企業収益の改善を伴いながら緩やかに回復基調が続くことが期待されております。

本町の財政状況は、物価



高騰や労務単価の上昇に伴い経費が増加傾向にあります。

歳入については、自主財源である住民税や固定資産税の増加も見込まれ昨年度を上回るが見込まれております。

また、重要な財源である沖縄振興一括交付金や沖縄振興特定事業推進費、産業振興や定住促進を目的とする北部振興策事業に加え、地域未来交付金を活用した移住支援事業の実施や子ども・子育て支援交付金等の国庫補助金の活用と同時に、特に今年度は物価高騰に対応するための重点支援交付金を積極的に活用してまいります。

更に、令和8年度末には、本県の先陣を切って宿泊税導入による新たな財源確保にも努めてまいります。

それらを踏まえ、令和8年度の予算編成におきましては、限られた財源の中ではありますが、積極的な予算

編成を行ったところであります。

令和8年度の一般会計予算は、対前年比13%増の総額111億1千9百万円となっており、なお、一般会計及び特別会計を併せた総額予算では、歳出規模で155億5千8百万円となっており、これまでの大規模の予算となっており、

令和8年度重点施策の概要

それでは、令和8年度に取り組む重点施策や事業の概要について申し上げます。

第1に、「地域産業の振興について」申し上げます。

本町は町全体が観光資源であり、町全体がテーマパークであるとの認識のもと、令和5年度より町単独事業にて「町まるごとテーマパーク強化事業」を実施し、地域団体が行う町おこし事業を支援してまいりました。今年度より新たにその取り組みを強

化し、より幅広くした「もとぶまちづくり新・珍・面推進事業」を実施し、新しい価値創造に取り組んでまいります。

これまでの観光振興関係事業だけではなく、地域文化や伝統芸能の継承、農林水産業の振興など、民間活力による、町の新たな未来を切り開く取り組みへの挑戦について、より強力に後押ししてまいります。

1点目に、「観光の振興」について、申し上げます。

令和7年の沖縄県入域観光客数は、1,075万人で対前年比で108万人増(約11%増)となり、過去最高を記録しております。

本町の入域観光客数においても445万人で、対前年比で約12%増の50万人増となっております。

今後も大型クルーズ船の入港やインバウンド関係の増加が見込まれており、引き続き海洋博公園を核に沖縄



美ら島財団や観光協会などの関係機関と連携を強化し、更なる誘客に取り組むこととしております。

また、現在進めておりますもとぶオアシス事業による本町初の道の駅についても、令和10年度の開業に向け今年度から建築工事に着手するよう取り組んでまいります。

2点目に、「商工業の振興」について、申し上げます。

商工業の振興につきましては、引き続き食品加工業等と連携した特産品開発に加え、販路拡大に向けた出口戦略を強化してまいります。

す。出口戦略にあたっては、国営沖縄記念公園事務所及び沖縄美ら島財団とも強力に連携し、博公園内においての「もとぶの食と文化フェスタ」を定期的に開催し、販促活動を強化してまいります。



また、東京都の代々木公園で開催される沖縄フェスを活用し、本町の特産品のPR宣伝を図ってまいります。

更に、青森県八戸市で開催される物産展等、県内外への出展についても積極的に支援してまいります。物価高騰対策につきまし



では、国庫補助を活用した「もとぶ物価高騰対策商品券事業」を新たに実施し、生活者及び町内小規模事業者を支援いたします。

令和8年度においても商工会等の関係機関、団体と連携し、商工業の振興に努めてまいります。

3点目に、「農林水産業の振興」について、申し上げます。

令和8年度から本町の農業の持続的な発展に向け、現行の本部町農業振興地域整備計画の全体見直しに着手いたします。担い手への農地集積、高付加価値化に向けた施設整備を促進するため、土地利用の最適化を促進いたします。

農産物の生産力強化については、町内で生産された堆肥を活用した「地力強化事業」を継続実施し、生産農家の生産力を強化してまいります。

また、農水産物の販売力

の強化を図るため、「もとぶ産農水産物消費拡大推進条例」に基づき、もとぶかりゆし市場を核とした町内各ホテル等に展開する地産地消の取り組みの更なる強化を推進してまいります。

本町の拠点産地品目であるシークワサー、タンカンクワサー等生産拡大支援事業」を行い、生産面積の拡大に繋げてまいります。



また、カーブチー等の柑橘類、並びに本町のブランド品目である「もとぶかりゆしゴールド」パイナップル、アセローラ等については引き続き町内外の加工事業者とも強力に連携し、生産からマーケティング展開まで一貫した支援体制を構築してまいります。

花卉類については、輪ギク、小ギクを中心に新規品目であるトルコギキョウについてもJ-Aや花卉農協と連携し生産性の向上に努めてまいります。

肉用牛については、優良雌牛から採取した受精卵を和牛生産農家に配布することで、「もとぶブランド牛」の改良を促進してまいります。また、子牛助成金につきまして、新たに助成金額を拡充し畜産農家の経営支援を強化してまいります。

水産業の振興については、新たに屋根施設が完成し、漁港用地の効率的な利活用



が可能となります。

また、漁業者の経営支援としては、船舶燃料費の半額補助、モズク養殖網の購入補助を行い漁獲量の増大に繋げてまいります。

昨年度新たに設立した漁協鯉部会については、カツオ産地活性化事業を活用し、鯉の水揚げの拡大に向けその支援を強化してまいります。

第2に、「住民生活の環境整備等について」申し上げます。

1点目に、「生活道路の整備」について、申し上げます。

道路行政とりわけ、新規の道路整備及び既存道路の維持管理は町民の皆様のご生活利便性の向上のみならず、観光客の円滑な移動を支える極めて重要な施策であります。

まず、北部振興事業による2路線につきましては、いよいよ事業の総仕上げに入ります。「上本部学園線」においては、用地・補償契約と並行して建設工事を強力に推進いたします。

「満名本線」につきましても、橋梁及び道路改良工事を進めてまいります。

両路線ともに本年度が事業の最終年度となることから、早期開通を目指し、全力を挙げて取り組んでまいります。

また、沖縄振興公共投資交付金を活用した事業につきましても、継続して推進いたします。

「本部中学校線」及び「崎



本部石川線」の事業を本格化させます。詳細設計や用地調査を迅速に進め、誰もが安心して通行できる道路環境を整備することで、地域のポテンシャルを最大限に引き出してまいります。

橋梁の維持管理におきましては、従来の対症療法的な対応から、予防保全型への転換を確実なものとしてまいります。長寿命化修繕計画に基づいた点検と補修を行い、限られた財源の中で最大限の効果を発揮し、健全な道路ネットワークを次世代へ継承してまいります。

2点目に、「都市計画」について、申し上げます。

現在改定作業中の「本部町都市計画マスタープラン」及び一部地域の用途地域指定につきましては、令和8年度末の完了を目指しております。これにより、土地利用や都市施設のあり方など、本町の将来像を明確にし、活力あるまちづくりへの

指針を確立してまいります。

3点目に、「港湾整備」について、申し上げます。

「本部港」につきましては、北部圏域の物流・人流の要衝として、その機能強化が求められております。既存の定期航路に加え、令和8年5月には那覇と本部（旧エキスポ地区）を結ぶ新たな高速船の就航が予定されており、港の役割は益々増大するものと確信しております。

また大型クルーズ船の寄港につきましても、県と緊密に連携し、受入体制の拡充と港湾管理の強化に努めてまいります。



4点目に、「町道など生活道路の補修等」について、申し上げます。

身近な生活道路においては、地域力を活かした「もどぶ環境美化事業」にて継続支援し、各行政区と協働した管理体制を構築してまいります。

ハード面では、大浜海岸線の老朽化したグレーチングの更新や、町道大嵐線の修繕に向けた測量設計を実施いたします。

さらに、一括交付金を活用した「もどぶ観光地クリーンアップ事業」も継続し、町道・農道の美化と適切な維持管理を徹底してまいります。

5点目に、「地域防災力の向上」について、申し上げます。

令和7年度には「本部町防災拠点整備事業」を活用し、避難生活にて使用する、プライベート空間を確保するための簡易テント、トイレ

トイレ等、様々な防災備品の導入を行いました。

令和8年度においても、引き続き防災備品の充実や防災研修などを進めるとともに、7年度に導入した小型コンボや備品を保管する防災倉庫の建築にも着手してまいります。

また「いつ起こるかかわからない災害」に対し、町民の生命と財産を守るため、各行政区における自主防災組織の発足を促し、防災・減災を意識した安心・安全な町づくりを努めてまいります。

第3に、「町民の福祉・保健・衛生について」申し上げます。

1点目に、「福祉の充実」について、申し上げます。

児童福祉については、若い世代が安心してできる子育て環境の整備は本町の喫緊の課題であります。共働きや核家族化が進む中でも、子育て家庭を社会全体で見守っていくために、社会福祉法人

など、関係機関との連携を強化してまいります。

令和8年度には、保育園の保育料について、新たに町単独事業による、園児1人あたり月額7000円を減額する「保育園等保育料負担軽減事業」の実施を計画しております。そのことにより、子育て世帯の経済的負担軽減を図り、より子供を産み育てやすい環境を整えてまいります。

母子保健につきましては、親子が心身とも健康で過ごせるよう、母子保健事業を引き続き実施してまいります。また、不妊治療に励む町民を支えるため、治療費の助成を引き続き実施し、最善の不妊治療が受けられる環境づくりに邁進してまいります。

令和6年度に設置した「子ども家庭センター」におきましては、母子保健機能及び児童福祉機能を一体的に運営することといたします。こ



れにより、妊娠から育児まで、伴走的な支援ができる体制を整えてまいります。

高齢者福祉につきましては、団塊の世代が75歳を迎え超高齢社会となった今日、本町の礎を築いてこられた高齢者の経験や知識等を発揮できる「生活支援サポート」を養成し、新たな活動の拠点づくりを整備します。

また、介護予防に重要な役割を果たしている健康教室等、地域の通いの場については、今後も各地域で住民主体としての取り組みが図れるよう支援してまいります。

さらに、買い物が困難な状況にある高齢者の買物機会を確保し、生活の維持向上を図ります。

障害福祉につきましては、基幹相談支援センターを活用し障がい者に対しての専門的支援を実施してまいります。

生活困窮者の支援につき

ましては、本部町社会福祉協議会、民生委員・児童委員、生活支援パーソナルサポートセンター等、関係機関との連携を図り支援の充実・強化に努めてまいります。2点目に、「保健・衛生」について、申し上げます。

近年、健康を脅かす重大な疾病であるがんの早期発見が生存率向上や医療費負担の軽減に寄与することが科学的にも明らかになっております。

がんの早期発見のため、本町では、町民が受ける検診に対し、これまで検診費用の一部を助成してまいりました。

令和8年度におきましては一人でも多くの方々に受診を促すため、検診費用の自己負担割合を引き下げることとしております。特に、男女とも死亡割合の高い大腸がんにつきましては、新たに検診費用を無料とする取り組みを実施してまいります。

国民健康保険事業では、令和8年度から「子ども・子育て支援納付金」の徴収が開始されます。これは全世代や企業の皆さんから支援金を拠出いただき、子育て世帯に対する給付を通じて、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みであります。

新たな保険税の負担をお願いすることになりますが、お互いに支え合い、社会全体で子育てを応援していくための制度として公平公正な賦課・徴収に努めてまいります。

環境衛生につきましては、ごみの資源分別の意識を高め、減量化と資源化を引き続き推進してまいります。また、新たにリチウムイオン蓄電池等の回収につきましても、安全対策を行いながら、危険ごみとして他のごみと同様に回収をスタートいたします。

ハブ対策につきましては、

生息域の拡大が懸念されます。引き続き捕獲器を増設し、町民の安全安心につながるよう取り組んでまいります。

第4に、「上下水道事業について」申し上げます。

水道事業につきましては、令和8年度も施設の維持管理及び水質管理を重点におき、町民への水の安定供給に努めてまいります。昨年度に続き「並里浄水場」と「笹川浄水場」の機能を統合した「新浄水場」の整備を推進してまいります。

令和8年度においては、ろ過池の躯体工事を施工してまいります。また、上本部分学園線及び満名本線の道路改良事業に併せて、新規で上水道管の布設を行ってまいります。

経営面においては、物価高騰及び県企業局の段階的な料金改定に加え老朽管等の更新に係る費用の確保など、今後も厳しい経営状況が続

くことと考えております。

下水道事業につきましては、「本部町浄化センター」改築更新事業を引き続き推進いたします。令和8年度においては、管理棟の躯体工事を進めてまいります。また、満名本線道路改良事業に併せて下水道管の新規布設工事も予定しております。

老朽化が著しく進んでいる施設の安全性の確保に細心の注意を図りながら各施設の維持管理を続けてまいります。

経営面では、一般会計からの繰入金により運営を行っている状況ではありますが、これを踏まえ、計画的かつ効率的な経営を目指してまいります。

上水道事業、下水道事業共に、今後は厳しい経営になると予想されますので、安定的事業継続を行うため、計画的経営改善及び使用料



改定の検討に取り組んでまいります。

第5に、「幼稚園教育・学校教育・社会教育」について、申し上げます。

本町ではこれまで、地域全体で子どもを産み育てる環境整備に力点を置いて取り組んできました。

今後も引き続き、誠実で思いやりがある人間性、知識や技能の学びの定着、夢を持ちやり抜く自立心の醸成を柱とした人間力向上を目標に、学校現場や地域等と連携を密にしながら取り組んでまいります。

また本町の教育目標である「武本部」の精神で未来を担い明日を切り拓く人づくりの推進を念頭に、施策展開してまいります。

1点目に、「幼稚園教育」について、申し上げます。

就学前の段階的発育において幼児教育の重要性は高く、本部幼稚園に専任園長を配置し、全幼稚園との連携強化にあたり対応しております。

保護者からも好評を得ている全園児への絵本の配布を子ども子育てゆいメール基金を活用し、引き続き実施してまいります。

令和7年度から取り組みはじめた土曜日の預かり保育については、保護者の労働環境の整備の面でも貢献をしており、引き続き取り組んでまいります。

2点目に、「学校教育」について、申し上げます。

学校現場においてはGIGAスクール構想が第2

期に入り、1人1台端末の更新も終え、電子黒板の活用によりわかりやすい授業づくりを実施してまいります。また、多様性を認める時代背景等を考慮し、児童生徒に「個別最適な学びの確保」及び「協働的な学び」の一体化、自学自習力の育成に取り組む確かな学力の定着を図ってまいります。



学校給食におきましては、食を通して食へ物に関する知識や生活習慣、健康な体づくり、町産品の周知等重要な役

割を果たしております。学校給食の無償化については、引き続きふるさと納税や国・県による支援も活用し、保護者の経済的な負担の軽減に努めてまいります。

本部高校につきましては、後援会と連携を図りながら、チャレンジ塾や部活動等の支援を継続して実施してまいります。また、高校魅力化のコーディネートを配置し、生徒が充実した学生生活を送れるよう支援してまいります。

3点目に、「社会教育」について、申し上げます。

社会教育につきましては、文化協会や体育協会等の関係団体への支援を中心に、町内の特性を活かした生涯学習に取り組んでまいります。児童生徒へは夏休みの地域学習教室等、公民館と連携したコミュニティ活動の推進に力を入れてまいります。また地域と学校との連携を

密にするため、コミュニティースクールの組織化を促進し、多様な住民の参加と地域課題解決に向け取り組んでまいります。

町民全体の交流拠点となっている文化交流センターについては、引き続きサークル活動や各種団体の利用促進を図ってまいります。博物館につきましては自然・歴史・文化等の魅力発信、企画展の開催を実施してまいります。





スポーツの振興につましましては、児童生徒への県外派遣費補助等を通じた支援を引き続きおこなってまいります。また町運動公園や町民体育館を拠点としたスポーツを通じた健康増進や体力向上等に体育協会やスポーツ推進委員と連携し、努めてまいります。

第6に、「行政DX化の推進及び財源の確保について」申し上げます。

住民生活の様々な場面で、デジタル技術を活用するところが、浸透してきた現状において、令和8年度も引き続きその取り組みを着実に強化しなければならぬと考えております。

令和5年度に始動した「本部町DX推進計画」に基づき、行政サービスの向上と行政事務の効率化を目指し、より一層本町のDX推進を加速してまいります。

すでに転出・転入手続きや、子育て・介護手続きの

オンライン化が実現しておりますが、今後も上水道の開栓、停栓など対象となる行政手続きを順次拡大してまいります。

さらに、窓口での申請手続きを簡素化する取り組みとして、「書かない窓口」を本格稼働するほか、マイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付利用を積極的に推進してまいります。

町税につきましては、適正かつ公平な課税と、物価高騰による社会情勢を鑑み、納税義務者に対して納税相談を実施するとともに、納税者の期限内納付の理解促進を図り、納税意識の向上に努めてまいります。

自主財源確保を目的として観光振興の財源となる法定外目的税である宿泊税の導入にあたっては、観光事業者への丁寧な説明のもと進めてまいります。

税に対する町民の理解と

協力を得ながら、積極的に税収の確保に取り組んでまいります。

その他、ふるさと納税につきましては、令和8年1月時点で約3億1千300万円となっており、対前年比16%の増となっております。引き続き返礼品の商品開発を積極的に展開し、併せて多方面でのPRにより応援寄付の協力をはたらきかけ、魅力あるまちづくりを図ってまいります。

おわりに

以上、令和8年度の町政運営にあたり、主要施策の概要につきまして、重点事業と新規事業を中心に、その一端を申し述べました。

施策の推進にあたりましては、全職員連携のもと、総力を上げて施策を遂行してまいります。

最後に、令和8年度においても、町民本位の行政運営

を基本とし、常に親切丁寧な対応に徹し、質の高い行政サービスの提供に努めてまいります。

私の目指す「日本一心豊かな我がまちづくり」を実現すべく、全力で取り組んでまいりますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、切にお願ひ申し上げます。令和8年度の施政方針といたします。

令和8年3月10日

本部町長 平良 武康





その火事を防ぐあなたに金メダル 『防火標語』



消防だより

緊急自動車が近づいてきたらどうする？

緊急自動車の出動は命を守るための出動です。安全第一で、思いやりのある運転をお願いします。

★車を運転している時

- 道路の左側（困難な場合は右側）に寄って一時停止、または徐行して進路を譲りましょう。
- 交差点付近ではまず交差点を避け、左側（困難な場合は右側）に寄せて一時停止、または徐行しましょう。
- 緊急自動車は後方だけでなく、前方や対向車線から来る場合もありますので注意しましょう。

★歩行者・自転車の方へ

- 道路の端より、緊急自動車が通過するのを待ちましょう。
- イヤホン使用時はサイレンに気がしにくくなるため注意が必要です。

★サイレン鳴動について

緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、法令で義務付けられています。住民皆様のご理解をお願いします。

★よくある疑問

Q1. 一般車両は赤信号でも進んでいいの？

答え いいえ。信号無視はできません。安全を確認し、無理のない範囲で左側に寄りましょう。

Q2. 緊急自動車のすぐ後ろを追走してもいい？

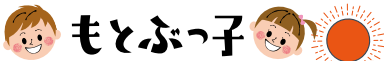
答え いいえ。緊急自動車を追走することは禁止です。十分な距離を保ちましょう。



本部町今帰仁村消防組合

本部消防署 ☎0980-47-7119

今帰仁分遣所 ☎0980-56-1119



アスリート

本部小学校女子ミニバスケットボールクラブ

第123回国頭地区ミニバスケットボール交歓会 新人大会



2月14、15、21日
女子A（5年生以下）

〈ベストプレイヤー賞〉玉城 美瑚 豊里 優笑



2月14、15日
女子B（4年生以下）

〈ベストプレイヤー賞〉金城 芹架



2月15日
女子C（3年生以下）
Hブロック



2月15日
女子C（3年生以下）
Dブロック



4月は沖縄を代表するデイゴの花が咲き始めるよ

町内の子どもたちの笑顔をお届けするコーナーです！



写真館

- 【募集対象】町内在住の0～7歳
- 【応募方法】本部町子育てLINE公式アカウントのトーク機能から必要事項を記入し、画像データを添付の上送信してください。
- 【必要事項】①お子さんの名前、②ふりがな、③年齢または月齢、④一言コメント
- 応募数によって掲載時期が変動しますのでご了承ください。



2人はパパとママの宝物♡
これから家族で
色んな夢を叶えていこう！

渡辺 然さん(1歳)/心さん(1歳)

本部町子育て

[ID: @vfr8854q]
LINE友達追加 ▶▶▶



令和8年度から こども誰でも通園制度が始まります！

こども誰でも通園制度

こども誰でも通園制度とは、保護者の就労の有無に関係なく、月に一定の時間まで保育所などを利用できる新たな通園制度です。子どもに家庭とは異なる体験をさせたい方、育児にお悩みを抱えている方はぜひご利用ください。

ご利用は審査や利用施設との面談がありますので、申請はお早めに！

【対象者】

保育所などに通っていない生後6カ月～3歳の誕生日を迎える前々日までの子ども

【利用期間】月10時間

【利用料金】1時間あたり300円

※給食費、おやつ代は別途料金が発生します。

※令和8年度は渡久地保育所のみ実施します。

利用までの流れ

① 利用申請

本部町ホームページをご確認の上、「こども誰でも通園制度総合支援システム」から申請をする。

② 町から発行されたアカウントを確認

利用認定後、同システムのアカウント情報がメールで届きます。

③ 利用者情報の登録と施設との面談予約

同システムで保護者や子どもの情報を登録後、対象施設を選択し、面談を予約する。

④ 施設との面談後、利用開始

こども誰でも通園制度のポイント

子どもの成長を応援

- 家庭とは異なる環境で家族以外の人と関わることができます。
- 同年代の子どもとの交流や、保育施設での活動を通して、ものや人への興味関心が広がり、社会性が育まれます。

保護者の負担を軽減

- 専門的な知識を持つ保育士に相談することで、育児に関する不安や孤立感を軽減します。
- 一定時間子どもと離れて過ごすことで、育児の負担を和らげます。
- 地域の子育て支援に関する情報を得ることや人とのつながりを広げることができます。



問 子育て支援課 子育て支援班 ☎ 0980-47-2180



本部町子ども・子育てゆいまーる基金へ多数のご寄附ありがとうございます

本部町子ども・子育てゆいまーる基金に1年を通じ多数のご寄附をいただきました。寄附者と寄附金額は次の通りです。

令和7年4月1日から令和8年2月27日受付分

日付	名称	金額	日付	名称	金額
令和7年4月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	6,494	令和7年9月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	8,021
令和7年4月21日	沖縄サンポッカ株式会社	31,237	令和7年10月6日	沖縄サンポッカ株式会社	34,286
令和7年5月14日	上間 紀彦	100,000	令和7年10月20日	沖縄コカ・コーラ株式会社	5,759
令和7年5月19日	沖縄コカ・コーラ株式会社	6,125	令和7年10月30日	那覇市近郊在住 本部町郷友会(石坂 美砂)	100,000
令和7年6月18日	阿波根 昌興	100,000	令和7年11月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	8,218
令和7年6月20日	もとぶ野毛病院	1,000,000	令和7年11月28日	Hilton Grand Vacations Japan 合同会社	300,000
令和7年6月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	6,232	令和7年11月25日	野村流伝統音楽協会 北部支部	100,000
令和7年6月26日	本部造園 株式会社	3,000,000	令和7年12月5日	創作劇団レキオス	100,000
令和7年7月9日	一般社団法人 本部町観光協会	192,037	令和7年12月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	5,987
令和7年7月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	6,390	令和7年1月19日	沖縄コカ・コーラ株式会社	5,083
令和7年8月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	6,832	令和8年2月18日	沖縄コカ・コーラ株式会社	6,135
令和7年8月25日	長濱 秀子	500,000			
令和7年9月5日	株式会社 沖縄美ら島フードサービス	108,500		寄附総額	5,737,336

名護東道路延伸（本部方面）の環境影響評価方法書縦覧・説明会

内閣府沖縄総合事務局は、沖縄県環境影響評価条例に基づき、名護東道路延伸（本部方面）について環境影響評価方法書の縦覧と説明会を行います。

なお、方法書は4月1日から北部国道事務所ホームページでもご覧いただけます。

① 縦覧

【期間及び時間】 4月1日（水）～30日（木）の
午前9時～午後5時（土日祝日除く）

【場所】 北部国道事務所1階ロビー、本部町役場1階町民ロビー
※北部国道事務所ホームページ（<https://www.dc.ogb.go.jp/Hokkoku/>）でもご覧いただけます。

② 説明会

【日時・場所】

4月17日（金）：午後6時30分～午後8時
もとぶ文化交流センター大ホール

4月27日（月）：午後6時30分～午後8時
名護市民会館中ホール

※ルートに関する説明会ではありません。



③ 意見書の提出

環境保全の見地からのご意見をお持ちの方は、必要事項を記載し、持参または郵送で提出してください。

【記載事項】

- **意見書を提出しようとする者の氏名及び住所**
（法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）
- **意見書の提出の対象である方法書の名称**
（「名護東道路延伸（本部方面）環境影響評価方法書」と記載）
- **方法書についての環境の保全の見地からの意見**
（日本語により、意見の理由を含めて記載）

【期限】 令和8年5月14日（木）午後5時まで
（持参のみ・土日祝日除く）

※郵送の場合は当日消印有効

【提出先】 内閣府沖縄総合事務局北部国道事務所調査課 〒905-0019 沖縄県名護市大北4丁目28番34号



ホームページ

☎ 内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所（担当：調査課）

☎ 0980-54-2744（受付時間：平日 午前9時～午後5時）



生活支援サポーター養成講座 受講者募集のお知らせ

あなたのできることで、高齢者の「ちょっとした困りごと」をお手伝いするサポーターになってみませんか？

買い物やゴミ出し、掃除など、お手伝いするサポーターです！

このような方へおススメ

- 地域活動へ興味がある方
- ボランティア活動したい方
- 日曜大工が得意な方
- 隙間時間を活用したい方



【日時】令和8年5月28日(木) 午後2時～4時

【場所】本部町役場 会議室1-1 【定員】15名

【対象者】町内在住で高齢者のお手伝い活動に興味がある方

【申込期限】令和8年5月25日(月) 午後5時まで

【申込方法】下記のお問い合わせ先に電話連絡ください。

☎ 地域包括支援センター

☎ 0980-43-0565 (担当:玉城さおり)

図書室だより

本の紹介(児童)

【作品】「すてきなひみつ」

【著者】ロイス・ホバート(作)

マーサ・アレクサンダー(絵)

田中 潤子(訳)

【出版社】ロクリン社

「ひみつ」って何？ 弟の質問にお姉ちゃんは優しく答えます。

姉弟のひみつの会話を聞いているような、やさしい絵と文章で描かれた微笑ましい絵本です。



☎ もとぶ文化交流センター図書資料室

☎ 0980-47-2105



令和8年度 住民健診のお知らせ！

住民健診は個別健診(医療機関)や集団健診で受けることができます。年に一度必ず受診しましょう。

①事前に予約が必要です。

②個別で送付している「健診通知書」で当日の必要書類をご確認の上、受診してください。

【個別健診】

お近くの病院	予約先 電話番号	基本 健診	肺 がん	大腸 がん	胃 がん	子宮 がん	乳 がん
もとぶ記念病院	0980-51-7007	○					
もとぶ野毛病院	0980-47-3001	○	○	○	○		
やまだクリニック	0980-47-6660	○	○	○			
北部地区医師会病院	0980-52-0777	○	○	○		○	○

【集団健診】※集団のご予約は健康づくり推進課まで

日程	受付時間	会場	基本 健診	肺 がん	大腸 がん	胃 がん	子宮 がん	乳 がん
5/30 (土)	午前8時30分～ 10時30分	本部町役場	○	○	○	○		
6/30 (火)	午後2時～3時	もとぶ文化 交流センター					○	○
8/15 (土)	午前8時30分～ 10時30分	本部町役場	○	○	○	○		
9/4 (金)	午後2時～3時	もとぶ文化 交流センター					○	○
9/26 (土)	午前8時30分～ 10時30分	本部町役場	○	○	○	○		

☎ 健康づくり推進課 ☎ 0980-47-5602

企画商工観光課よりお知らせ

～無料消費生活相談について～

毎週月・木・金曜日に名護中央公民館で開催しておりました「北部12市町村連携無料消費生活相談室」は、令和8年3月31日をもって休止となります。

令和8年4月1日以降、消費生活問題に関するご相談は「沖縄県消費生活センター ☎0980-863-9214」へお願いします。

琉球藍製造技術保存会 研修生募集のお知らせ

(国指定)文化財の保存技術にも認定されている琉球藍製造技術保存会で琉球藍製造を学びませんか？

弊会の圃場にて会員と一緒に研修を行いますので、初心者の方でも安心して取り組みます！

【研修目的】琉球藍の栽培および製藍(染料づくり)技術の継承を目的とする、後継者の育成

【応募対象】45歳未満の方で、研修終了後も弊会会員として琉球藍を続ける意欲のある方

【研修期間】令和8年5月1日～令和9年3月31日のうち208時間(週1回の4時間)

【研修場所】琉球藍製造技術保存会 圃場(伊豆味区内)

【研修内容】琉球藍の栽培および製藍研修

【研修手当】1,023円/時給×208時間

【応募期間】令和8年4月1日(水)～22日(水)

【申込方法】記載の二次元コードまたはURLからホームページのお問い合わせページに進んで頂き

①お名前 ②年齢 ③連絡先

④お住まいの地域 ⑤応募動機

①～⑤を記載のうえ、Emailにてご応募ください。

※Emailアドレスをお持ちでない方は携帯のショートメールからでも可

【採用人数】2名

【選考方法】面接(応募締め切り次第、順次面接を行います)

【ホームページ】<https://ryukyuai.com>



☎ 琉球藍製造技術保存会 ☎ 090-6796-5539 (担当:事務局 池原)



もとぶ物価高騰対策商品券について

物価高騰対策 商品券



エネルギー・食料品などの物価高騰の影響が続く中、町民の生活への影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することで地域経済を活性化させ、町民と事業者のみなさまを支えることを目的として、町民1人に商品券(10,000円分)を受け取ることができる「商品券交付引換証及び申請書」のはがきを郵送しております。

4月1日(水)から4月30日(木)午前中までの期間は、お住まいの行政区事務所で商品券交付引換証と商品券を引換することができます。

※5月1日(金)から令和9年1月29日(金)の間は本部町企画商工観光課にて引換ができます。

【対象者】

令和8年1月1日(基準日)時点で、本部町の住民基本台帳に登録されている方が対象です。

【交付方法】

商品券を受け取る方は基本、世帯主となります。世帯主へ世帯の構成人数分の商品券を交付します。交付引換証と本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)を持参し、交付受付期間内で引換ができます。

※世帯主がやむを得ない理由で引換ができない場合は、世帯構成員の方が代わりに引換ができます。郵送された引換証をご確認ください。

※DV被害者で他の市町村から住民票を移さずにお住まいの方は、下記の連絡先へご相談ください。

【商品券について】

商品券は額面500円で20枚綴り。

商品券の使用期間は令和9年1月31日(日)まで。

【使用可能店舗】

使用できる登録店舗は、町のホームページへ随時掲載いたします。

使用前に店舗で商品券が利用できるかご確認ください。

使用できる店舗にはポスターが掲示されています。



もとぶ商品券利用登録店舗募集

【募集期間】

3月下旬から令和9年1月29日(金)

【登録店舗の要件】

登録店舗の要件とし、次の各号に掲げる事業者を除くものとする。

- (1) 本部町暴力団排除条例第2条第1号及び第2号の規定する者。かつ、暴力団関係者、暴力団員が実質的に経営を支配する事業者その他の暴力団又は暴力団と密接な関係を有する事業者。
- (2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律第2条に規定する営業を行う者。
- (3) 特定の宗教、政治団体と関わる場合や業務の内容が公序良俗に反する営業を行う者。

【登録方法】

下記の書類を本部町企画商工観光課へ提出してください。

- ①もとぶ物価高騰対策商品券事業登録店舗認定申請書兼誓約書(様式第1号)
- ②上記に記載した預金口座の預金通帳の写し
- ③飲食店につきましては営業許可証の写し

登録店舗募集要項及び申請用紙は本部町ホームページに掲載していますのでご確認ください。

※本事業は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。



問 企画商工観光課 商工観光振興班 ☎ 0980-47-2700



令和8年度 狂犬病予防集合注射のお知らせ

飼い犬は、生涯1回の登録と、1年に1回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。(狂犬病予防注射の有効期限は1年です)

犬だけではなく、人間や他の動物にも感染し、発病すると100%死亡する恐ろしい狂犬病を防ぐため、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

本部町では、下記の日程のとおり集合注射及び犬の登録手続業務を実施します。料金につきましては、下表を参照ください。

【狂犬病予防集合注射日程表】

実施日	実施場所	実施時間
5月22日 (金)	本部町運動公園 駐車場 ※前年度と場所が変更になっております。	午前10時～午後3時 (※正午～午後1時30分 休憩・準備)

料金表(集合注射の場合の料金)

予防注射手数料	2,950円	合計	3,500円
注射済票交付手数料	550円		

犬の登録または鑑札の再交付料金

犬の登録申請料	3,000円
鑑札再交付申請手数料	1,600円

※おつりがでないようにご協力をお願いします。

【注射を受けるときの注意事項】

- 1か月以内に他のワクチンを受けたり、体調に不安がある場合は、主治医の獣医師にご相談ください。
- リード・首輪は抜けないように、必ず装着してください。
- 犬をしっかり制御できる人が連れてきてください。
- 噛み癖や他の犬に危害を及ぼす恐れがある場合は、口輪をしてください。
- 糞をした場合は飼い主の責任で持ち帰ってください。

【犬を飼っている方には、法律上の義務があります。】

- 1役場で飼い犬を登録すること。
- 2飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせること。
- 3飼い犬に鑑札と注射済票をつけること。

★集合注射に参加出来ない場合は個別で接種可能です。

下記の動物病院で受けてください。

※注射料金は動物病院によって異なります。

病院名	住所	連絡先
動物病院そらの救急箱	本部町字浦崎932-1	0980-51-7200
はるか動物病院	今帰仁村字玉城819-1	0980-56-1535
ヤンバル動物病院診療所	名護市字大北1-9-17	0980-53-1536

※飼い犬が亡くなった場合や、住所や所有者の変更があった場合も登録抹消や変更手続きが必要ですので、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

☎ 健康づくり推進課 ☎ 0980-47-5602

リチウム蓄電池等の収集について

これまで、家電量販店などでの回収をお願いしていましたが、令和8年4月1日より、「有害・危険ごみ」としてごみ収集車による収集を開始します。

【リチウム蓄電池等が使用されている主な製品例】

モバイルバッテリー	加熱式たばこ	コードレス掃除機	デジタルカメラ
電動工具	ハンディファン	スマートフォン	作業用ファン

■出し方のルール

- 有害・危険ごみの日に出してください。
- 濡らすと発火の恐れがあるため、透明袋に入れ、必ずしばってください。
- 絶対に他のごみと混ぜないでください。火災の原因になります。
- 充電式電池は可能な限り使い切り、取り外し可能な電池は絶縁処理をお願いします。
- 家庭からでるものに限りです。

☎ 健康づくり推進課 ☎ 0980-47-5602

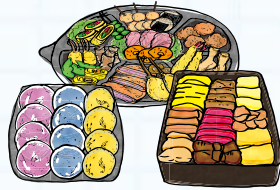


4月は卯月(うづき)と言います「卯の花(ウツギの花)」が咲く月に由来するよ

2026年4月

1	水	買い物支援(合同会社健堅)
2	木	体操サークル(具志堅区) 買い物支援(具志堅区)
3	金	
4	土	
5	日	買い物支援(具志堅区)
6	月	体操サークル(具志堅区)
7	火	
8	水	買い物支援(合同会社健堅)
9	木	買い物支援(具志堅区)
10	金	
11	土	
12	日	買い物支援(具志堅区)
13	月	体操サークル(具志堅区)
14	火	
15	水	買い物支援(合同会社健堅)
16	木	買い物支援(具志堅区)
17	金	
18	土	おはなし会 (もとぶ文化交流センター 図書資料室)
19	日	買い物支援(具志堅区)

20	月	体操サークル(具志堅区)
21	火	
22	水	買い物支援(合同会社健堅)
23	木	買い物支援(具志堅区) 資料整理日のため休館 (もとぶ文化交流センター 図書資料室)
24	金	
25	土	
26	日	買い物支援(具志堅区)
27	月	体操サークル(具志堅区)
28	火	
29	水	昭和の日
30	木	買い物支援(具志堅区)



2026年5月

1	金	
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	買い物支援(具志堅区)
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	体操サークル(具志堅区)
12	火	
13	水	買い物支援(合同会社健堅)
14	木	買い物支援(具志堅区)
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	体操サークル(具志堅区)
19	火	
20	水	買い物支援(合同会社健堅)
21	木	買い物支援(具志堅区)

22	金	資料整理日のため休館 (もとぶ文化交流センター 図書資料室)
23	土	
24	日	
25	月	体操サークル(具志堅区)
26	火	
27	水	買い物支援(合同会社健堅)
28	木	買い物支援(具志堅区)
29	金	
30	土	
31	日	

友だち募集中!

本部町の暮らし情報や災害情報など、各種情報をいち早くお届けします。



本部町ちゅらまちづくり応援基金 ふるさと納税

令和8年2月1日～
令和8年2月28日分

件数167件
総額8,487,900円

ご寄附 ありがとう
ございました



4月・5月のマイナンバーカード時間外窓口、休日窓口の開設について

時間外・休日交付、申請窓口は右記の通りです(マイナンバーカードの申請、交付、更新、暗証番号の再設定などの手続きが可能です。交付に関しては予約制となっております。申請は予約必要ありません。お仕事帰りにでもお立ち寄りください。)

時間	時間外交付(毎週火曜日)	休日交付(毎月第2土曜日)
		午後5時30分～7時
4月	7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)	11日(土)
5月	12日(火)、19日(火)、26日(火)	9日(土)

電話予約・お問い合わせ

住民課 戸籍住民班
☎ 0980-47-2102

本部町でマイナンバーカードが使える医療機関
(令和8年2月28日現在)

- 病院: もとぶ記念病院、もとぶ野毛病院、やんばるキッズファミリークリニック、やまだクリニック
- 歯科: 本部マリン歯科、もとぶ歯科医院、らいおん歯科
- 薬局: ふく薬局もとぶ店、アイン薬局美ら海店、ぱいん薬局もとぶ店、もとぶ薬局



令和7年度 町税・国保税の納め忘れはありませんか?

4月の夜間納税相談日

令和8年4月27日(月) 午後5時30分～7時30分
※毎月25日実施(25日が休日・水曜日であれば翌平日)
※状況により中止になることがあります。※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。※4月は後期高齢9期末納の方に督促料100円が発生します。

- 【相談できる税】●固定資産税 ●町県民税 ●国民健康保険税
●軽自動車税(種別割) ●後期高齢者医療保険料

健康づくり推進課 ☎0980-47-2701
住民課 ☎0980-47-5629

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○1期		○2期					○3期		○4期	
町県民税			○1期		○2期		○3期			○4期		
軽自動車税		○										
国保税				○1期	○2期	○3期	○4期	○5期	○6期	○7期	○8期	
後期高齢				○1期	○2期	○3期	○4期	○5期	○6期	○7期	○8期	○9期

本部町人間力向上推進委員会児童生徒表彰式

本部町人間力向上推進委員会は、「人間性」「学び」「自立」の3つの力から「人間力」に優れた児童生徒を表彰する組織です。テーマは「武本部の精神で、未来を担い、あすを切り拓く人材の育成をめざし、人間力の向上を図る」の下、学校や家庭、地域、行政で人間力の向上に向けて取り組んでいます。



受賞者

今回の表彰は、日頃の学習に取り組む姿勢や様々な活動、活躍が認められたものです。本部町の各小・中・高から34名の児童生徒が表彰されました。

人間力

「人間性」… 誠実、思いやり、礼儀、郷土愛、生命を尊ぶ心、感性

「学 び」… 知識、技能、思考力、判断力、表現力、体力

「自 立」… 夢をもつ、やり抜く力、基本的な生活習慣、
学びに向かう力、コミュニケーション能力

令和7年度 本部町人間力向上推進委員会児童生徒表彰式受賞者名簿

【人間性】

上本部学園小学部	6年	満名 空
瀬底小学校	6年	大城 琴菜
本部小学校	6年	仲宗根 綾音
本部小学校	6年	納 心美
本部小学校	6年	大城 健慎
上本部学園中学部	3年	具志堅 快輝
本部中学校	1年	黒島 志南
本部中学校	2年	石川 あかり
本部中学校	3年	黒島 心美
本部高校	3年	島袋 ひより

【学び】

上本部学園小学部	6年	金城 瑠莉
瀬底小学校	6年	阿比留 央仁
伊豆味小学校	6年	上原 誠司
本部小学校	6年	当 銘 日世
本部小学校	6年	宮里 蓮香
本部小学校	6年	上 間 咲 郁
上本部学園中学部	3年	玉 城 陽 奈
伊豆味中学校	3年	窪井リディア佳菜
本部中学校	1年	橋 本 桜
本部中学校	2年	仲程 ひまり
本部中学校	3年	木 村 結 那
本部高校	3年	友 寄 美 海

【自立心】

上本部学園小学部	6年	久保 将輝
瀬底小学校	6年	木 村 柳 々
本部小学校	6年	仲 程 悠 月
本部小学校	6年	伊良波 幸花
本部小学校	6年	玉代勢 咲結
上本部学園中学部	3年	小 浜 直 翔
伊豆味中学校	3年	儀間ケイラヒロコ
伊豆味中学校	3年	儀間ジェイスカジル
本部中学校	1年	渡 慶 次 杏
本部中学校	2年	宮原 金太郎
本部中学校	3年	小 山 結 芽
本部高校	3年	平 良 夏 輝

第24回観光文化フェスタ むとぶの伝統芸能祭

2月14日(土)もとぶ文化交流センターにおいて、もとぶ観光文化フェスタ実行委員会が開催し、本町の夜間観光資源の開発及び伝統興行の魅力発信を目的として開催されました。どの集落も次の時代に伝統を引き継いで行くことが大切であり、伝統文化はどんなものよりも宝物です。見て楽しみ、応援しながら盛り上がったフェスタとなり、代表集落より、舞踊、シニグ、棒術、民謡、古典音楽独唱、獅子舞、組踊り、エイサーが披露されました。



棒術：一人棒術

舞踊：稻しり節

舞踊：金武節



渡久地区シニグ保存会



本部マークニー保存会



若衆舞台祭受賞者独唱